

令和4年富良野市教育委員会第10回定例会

開催年月日	令和4年10月24日（月） 午前11時55分開会
開催場所	富良野市役所 2階教育長室
出席委員	教育長 近内 栄 一 委員 宮本 鎮 栄 委員 津山 正 樹 委員 渡邊 啓 子 委員 木村 謙
欠席委員	なし
説明のために出席した者の職氏名	教育部長 亀 淵 雅 彦 教育振興課長 桑 島 洋 教育振興課主幹 松 原 光 利 こども未来課長 佐 藤 保 教育振興課管理係長 石 坂 征 和
議事日程	日程第1 会期の決定について 日程第2 議案第1号 富良野市児童手当事務取扱規程の制定について 議案第2号 令和4年度全国学力・学習状況調査結果の公表について 議案第3号 富良野市青少年表彰規則に基づく令和4年度表彰者の決定について 報告議案第1号 令和4年度富良野市一般会計補正予算の報告（専決処分）について
会議録署名委員の氏名	教育長は、会議録署名委員に次の委員を指名した。 津山正樹委員
傍聴人	なし

議事の経過

開会 午前11時38分

近内教育長

只今より令和4年富良野市教育委員会第10回定例会を開会いたします。
会議録署名委員には、津山委員をお願いいたします。
次に、教育長事務報告をお願いします。

亀淵教育部長

令和4年9月22日から10月23日までの事務報告をいたします。事務報告につきましては、お手元の資料のとおりでございます。

以上です。

近内教育長

只今の教育長事務報告について、何かご質問、ご意見ございませんか。

《各委員より「なし」の声あり》

近内教育長

無ければ、次に進みます。

これより 議題に入ります。

日程第一 会期の決定についてお諮りいたします。

会期については、本日一日と致したいと存じますが、これにご異議ございませんか。

《各委員より「異議なし」の声あり》

近内教育長

ご異議なしと認めます。よって、只今お諮りのとおり決しました。

日程第二に移ります。

報告議案第1号「令和4年度富良野市一般会計補正予算の報告（専決処分）について」ですが、その性質上、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書きの規定により秘密会といたしたいと思っておりますがいかがですか。

《各委員より「異議なし」の声あり》

近内教育長

異議なしと認め、報告議案第1号については、秘密会として他の議案の後に審議することといたします。

議案第1号を議題といたします。

議案第1号「富良野市児童手当事務取扱規程の制定について」を説明願います。

亀淵教育部長

議案第1号 富良野市児童手当事務取扱規程の制定について、ご説明申し上げます。

本件は、令和4年9月26日より、市長の権限に属する事務のうち「児童手当法による児童手当に関すること」が教育委員会に委任されたことにより、市で定めていた規定を廃止し、教育委員会において、「富良野市児童手当事務取扱規程」を定めるものでございます。

なお、規程の適用につきましては、令和4年9月26日からとしようとするものでございます。

以上、よろしくご審議のほど、お願い申し上げます。

近内教育長

只今の説明について、ご質問、ご意見等ございませんか。

《各委員より「なし」の声あり》

近内教育長

無ければ、議案第1号について同意することにご異議ございませんか。

《各委員より「異議なし」の声》

近内教育長

ご異議なしと認めます。よって、原案のとおり決しました。

次に、議案第2号「令和4年度全国学力・学習状況調査結果の公表について」を説明願います。

亀淵教育部長

議案第2号 令和4年度全国学力・学習状況調査結果の公表について、ご説明申し上げます。

本件は、令和4年度4月19日に実施いたしました全国学力学習状況調査の富良野市の調査概要について、公表しようとするものでございます。

概要の作成にあたりましては、富良野市PTA連合会・富良野市校長会・富良野市教育委員会で構成する富良野市学力向上推進プロジェクトで検討したものでございます。

1ページにつきましては、本調査の目的、概要について掲載しております。

2ページからは、教科に関する調査の結果につきまして掲載しており、小学校では、国語及び理科で全国平均正答率を上回っており、算数で全国平均正答率と同等となっております。中学校では、国語、数学及び理科で全国平均正答率と同等となっております。

9ページからは、現中学校第3学年が3年前の小学校6学年時に行った調査について平均正答率と全国平均正答率と比較した結果、国語では全国平均正答率を1ポイント上回っており、算数・数学では1ポイント改善が見られております。

これらの結果を受け、今後の授業改善に向けては、学校全体で組織的に子どもの状況を細かく把握し、身に付けるべき資質・能力を明確にし、子どもが「分かった、できた」を実感できるよう指導の改善・充実に取り組んでまいります。

10ページからは、児童・生徒質問紙調査に関する結果の概要につきまして掲載しており、生活習慣・学校生活等について、朝食を毎日食べている、毎日、同じくらいの時刻に寝ているなど、規則正しい生活習慣の定着、また、自分には良いところがある、先生はあなたのよいところを認めていると思いますかなど、自尊感情が高い、先生に認められている自覚がある子どもは、全国平均を上回る結果に結びつく傾向にあることが分かります。

このことから、家庭における課題と改善のポイントを17ページに示し、早寝・早起き、学習習慣の定着、家庭での生活リズムを整えるなど、学びの土台の定着、学びの環境を整える取り組みを推進してまいります。

以上、よろしくご審議のほど、お願い申し上げます。

近内教育長

只今の説明について、ご質問、ご意見等ございませんか。

《各委員より「なし」の声あり》

近内教育長

無ければ、議案第2号について同意することにご異議ございませんか。

《各委員より「異議なし」の声》

近内教育長

ご異議なしと認めます。よって、原案のとおり決しました。

次に、議案第3号 富良野市青少年表彰規則に基づく令和4年度表彰者の決定について、ご説明申し上げます。

亀淵教育部長

本件は、富良野市青少年表彰規則に基づき、関係機関・団体に対し本年8月に表彰者の推薦について依頼し、合わせて、広報ふらの、市ホームページに同内容の記事を掲載いたしました。その結果、推薦の期日までに、2個人の推薦がございました。

これを受けまして、9月6日開催の第3回富良野市社会教育委員会議に対し、表彰者の選考について諮問をいたしました。

調査を行った後、10月7日の社会教育委員会議におきまして慎重に審議をいただき、議案に掲載のとおり、10月13日に本年度の表彰候補者とする答申をいただいたところでございます。

候補者の事績につきましては、議案の中の一覧のとおりでございますが、あらためてご説明させていただきます。

個人表彰の二口季樹氏ですが、高校を卒業後、市外へ就職するもUターンで富良野市へ戻り、森林組合に就職。北海へそ踊り保存会に加入し幹事として3年間活動し令和4年からは事務局として保存会の要として活動しております。幼少期から続ける柔道は現在2段で、富良野柔道連盟にも加盟し後進の育成にも携わっております。将来的には富良野で家庭を持って暮らし、また若い人が戻ってきて来るような富良野の町にしていきたいと語るなど、勤勉かつ素直で日常生活においても責任感が強く奉仕の精神を持って活動し、明るい地域社会づくりのために貢献。青少年のリーダーとしての今後の活躍が期待されているところでございます。

次に、岡本理宏氏でございますが富良野彌栄太鼓保存会に小学校3年生時に加入。現在まで17年間続け、高校を卒業してからは富良野彌栄太鼓少年部の指導員として精力的に活動しております。

平成29年の成人式では舞台アトラクションとして自ら彌栄太鼓の披露も行

い、現在、会長に次ぐナンバー2として富良野彌栄太鼓保存会の中心的役割を果たしております。21歳から現在まで、布部中学校卓球部の外部講師として卓球の指導も行い、また学校開放などで来た子どもの指導にも携わっております。「人それぞれ言葉のとらえ方が違うので伝え方が難しい。教えた子が結果を出すとやりがいを感じる。」と語り、地域の子どもの教育指導、社会貢献される姿は地域振興の発展に寄与、尽力しており、今後においても、その活動が地域活性化の一翼を担い、地域の青少年の模範となることが大いに期待されているところでございます。

以上のことから、個人表彰につきましては、表彰規則第3条第1号に規定するおおむね30歳までの青少年であり「日常生活において責任、勤勉又は奉仕などの徳性をもって活動し、明るい地域社会の公益上に貢献した者」であり、かつ、「青少年団体の指導又は育成に貢献した者」、また「これらの活動を3年以上実践している者」に該当いたしますので、本年度の青少年表彰者として決定いただきたくご提案するものでございます。

以上、よろしくご審議のほど、お願い申し上げます。

近内教育長

只今の説明について、ご質問、ご意見等ございませんか。

《各委員より「なし」の声あり》

近内教育長

無ければ、議案第3号について同意することにご異議ございませんか。

《各委員より「異議なし」の声》

近内教育長

ご異議なしと認めます。よって、原案のとおり決しました。
これより秘密会といたします。

以上で、本日の議事はすべて終了いたしました。

これをもって令和4年富良野市教育委員会第10回定例会を閉会いたします。

閉会 午後12時8分